

平成27年度「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	中津川市	学校名	中津川市立阿木小学校			
校長名	服部 幸広	対象学年	第3～6学年	人数	78人	
活動名	学ぼう阿木の達人から（第3学年） 環境を守る（第4学年） 福祉を考える（第5学年） 阿木の今までとこれから（第6学年）	時間数	43時間（第3学年） 42時間（第4学年） 56時間（第5学年） 52時間（第6学年）	継続年数	15年	
題材	① 自然環境（山野・河川・動物・植物・その他） ② 歴史（出来事・史跡・先人・その他） ③ 文化（芸能・芸術・民話・風習・その他） ④ 地場産業（農業・水産業・伝統工芸・その他） ⑤ 絆を深め、よりよいふるさとをつくる活動 ⑥ その他（ ）		[ 寺川の水質調査 ] [ ] [ 阿木太鼓、吊し雛飾り ] [ トマト、シクラメン ] [ 阿木に住む先輩から学ぶ ] [ ]			
複数年継続するための工夫改善	2月の「はばたけあぎっ子集会」を出口として、総合的な学習の時間に取り組んでいる。保護者や地域の方を前に発表・発信の場を設けることで、児童が活動の振り返りをしたり、来年度への活動の見通しがもてるようにしてきた。					

1 ねらい

- (1) 本校の総合的な学習の時間の目標  
地域の特色を題材に、自ら課題を設定し、主体的に課題解決し、自信をもって表現することができる。
- (2) 育てたい資質や能力及び態度  
・課題解決に、積極的に、粘り強く取り組むことができる。・自分の考えを積極的に表現することができる。
- (3) 各学年のテーマとねらい
  - ① 3年生テーマ：「学ぼう阿木の達人から」      ねらい：阿木に伝わる伝統や工芸を地域の方から学ぶ。
  - ② 4年生テーマ：「環境を守る」                ねらい：阿木の環境を守るために自分たちでできることを考える。
  - ③ 5年生テーマ：「福祉を考える」            ねらい：阿木の福祉を考え、自分たちでできることを考える。
  - ④ 6年生テーマ：「阿木の今までとこれから」   ねらい：阿木の歴史や文化を学び、広い視野をもって生き方を考える。

2 活動の概要

- (1) 3年生「学ぼう阿木の達人から」
  - ① 学習活動  
・阿木の特産物調べ      ・阿木の伝統文化伝統工芸調べ      ・安岐太鼓の取り組み
  - ② 主な活動  
・お茶摘み      ・シクラメン栽培農家見学      ・トマト栽培見学体験      ・草木染め体験      ・阿木太鼓体験  
・はばたけあぎっ子集会で阿木の達人について発表
- (2) 4年生「環境を守る」
  - ① 学習活動  
・砂防教室      ・環境センター見学      ・阿木の災害調べ      ・アマゴの飼育      ・阿木の自然の昔と今
  - ② 主な活動  
・環境センター見学      ・カワゲラウォッチング      ・阿木の自然調べ      ・はばたけあぎっ子集会で環境について発表
- (3) 5年生「福祉を考える」
  - ① 学習活動  
・高齢者の方とのふれあい      ・障がいをもつ方とのふれあい      ・独居老人宅訪問
  - ② 主な活動  
・特養シクラメン訪問体験      ・高齢者疑似体験      ・障がいをもつ方との交流活動  
・はばたけあぎっ子集会で福祉について発表
- (4) 6年生「阿木の今までとこれから」
  - ① 学習活動  
・阿木の伝統文化調べ      ・阿木に住む先輩から学ぶ
  - ② 主な活動  
・阿木の伝統文化調べ      ・阿木に住む方との交流      ・調べたことをもとにこれからの阿木についての考えをまとめる

3 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子

本校は、昔ながらの田園風景が広がる自然豊かな緑に囲まれ、地域の方々の温かい目で見守られている、旧阿木村の小さな学校である。地域の学校への期待は大きく、PTA総会への参加率はいつもほぼ100%である。本校では、「地域に根ざし、地域と連携した学校づくり」を大切にしている。

そこで、総合的な学習の時間以外にも、積極的に地域に呼びかけ、地域の物的・人的資源を取り入れることに努めている。例えば、老人会の方による「手作り遊び教室」や、地域で活動をしている方による「読み聞かせ」、「安岐太鼓」、「吊し飾り」、「自然探検」等、たくさんの方で地域の方にお世話になっている。また、敬老会、阿木文化祭、三世代交流会、区民運動会等、地域行事に児童はもちろん、本校職員も積極的に参加している。

4 活動による児童生徒の変容（伸長・成長等）

- ・地域の方々から一緒に活動しながら教えていただくことにより、地域のことをこれまで以上に知ったり、「ふるさと阿木」を誇りに思ったりすることができた。
- ・地域の方の優しいまなざしに囲まれて育てている中で、一人一人の児童に思いやりの心を養うことができています。
- ・教育資源の宝庫である地域に積極的に呼びかけ、地域の物的・人的資源を取り入れることに努めてきたことで、学習活動を充実させることができ、これまで以上にねらいに迫ることができた。

